



第75回国民体育大会
燃ゆる感動かごしま国体
枕崎市実行委員会

第2回総会



燃ゆる感動 **かごしま国体**

第75回国民体育大会

熱い鼓動 風は南から

2020

日時：平成31年4月11日（木）午後6時30分～

場所：枕崎市市民会館第1会議室

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会
第2回総会 会次第

1 開会

2 会長あいさつ

3 委員の変更 枕崎市実行委員会 委員・役員等名簿

4 報告事項

報告事項1 枕崎市実行委員会第1回・第2回常任委員会における審議決定事項
各種計画について

- (1) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画
- (2) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会専門委員会規程
- (3) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市広報基本計画
- (4) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市市民運動基本計画
- (5) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市歓迎・接伴基本計画
- (6) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市競技会運営基本計画
- (7) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市競技施設整備基本計画
- (8) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市宿泊基本計画
- (9) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市医事・衛生基本計画
- (10) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市輸送・交通基本計画
- (11) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市消防防災・警備基本計画
- (12) 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市リハーサル大会開催基本計画
- (13) 燃ゆる乾燥かごしま国体枕崎市式典基本計画

報告事項2 第1回総務・企画専門委員会について

報告事項3 第1回広報・市民運動専門委員会について

報告事項4 第1回競技・式典専門委員会について

5 審議事項

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度収支決算報告について

第3号議案 平成31年度事業計画（案）について

第4号議案 平成31年度収支予算（案）について

第5号議案 第60回都道府県対抗なぎなた大会について

6 その他

7 閉会

(参考資料)

- 1 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会会則
- 2 常任委員会への委任事項
- 3 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会組織図
- 4 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会専門委員会規程
- 5 第60回都道府県対抗なぎなた大会ミニ競技会 報告書

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会
委員・役員等名簿の変更

会長

	所属団体・職名	氏名	備考
1	枕崎市長	前田 祝成	

副会長

	所属団体・職名	氏名	備考
1	枕崎市副市長	小泉 智資	
2	枕崎市教育委員会教育長	丸山 屋敏	
3	枕崎市議会議長／枕崎市文化協会会長	新屋敷 幸隆	
4	枕崎市体育協会会長	竹中 和幸	

常任委員

	所属団体・職名	氏名	備考
1	枕崎市総務課長	本田 親行	
2	枕崎市企画調整課長	東中川 徹	
3	枕崎市市民生活課長	川崎 満	新
4	枕崎市福祉課長兼福祉事務所長	山口 英雄	
5	枕崎市水産商工課長	鮫島 寿文	新
6	枕崎市建設課長	松崎 信二	
7	枕崎市消防本部消防長	中原 浩二	
8	枕崎市教育委員会総務課長	山口 美津哉	
9	枕崎市議会副議長／枕崎市体育協会副会長／枕崎市スポーツ推進委員会委員長／枕崎市消防団団長	中原 重信	
10	枕崎警察署署長	竹中 拓哉	新
11	南薩地域振興局局長	寺地 浩一	新
12	鹿児島県なぎなた連盟理事長	平山 悦子	
13	鹿児島県なぎなた連盟副理事長	畠中 良枝	
14	枕崎市体育協会理事長	松山 太郎	
15	枕崎商工会議所会頭	大茂 健二郎	
16	枕崎市建設業組合組合長	長野 義哉	
17	枕崎市観光協会会長	揚野 卓郎	
18	枕崎市通り会連合会会長	加藤 隆一	
19	枕崎市医師会会長	尾辻 和彦	
20	枕崎青年会議所理事長	立石 健太郎	新
21	枕崎市自治公民館連絡協議会会長	畠野 宏之	
22	まくらぎきハーモニーネットワーク委員会会長	上釜 いほ	
23	枕崎高等学校校長	橋口 和寛	
24	鹿児島水産高等学校校長	岸下 純弘	
25	枕崎市校長会会長	石塚 宏志	新
26	枕崎市PTA連絡協議会会長	橋口 かおり	新

監事

	所属団体・職名	氏名	備考
1	枕崎市会計管理者兼会計課長	日高 広子	
2	枕崎商工会議所専務理事	中村 みほり	

委員

	所属団体・職名	氏名	備考
1	枕崎市議会議員（総務文教委員長）	禰 占 通 男	
2	枕崎市議会議員（産業厚生委員長）／枕崎市子ども会育成連絡協議会会長	吉 松 幸 夫	
3	南薩教育事務所所長	下假屋 誠	新
4	鹿児島県なぎなた連盟会長	玉 川 恵	
5	枕崎市スポーツ少年団本部長	吉 嶺 友 博	
6	薩摩酒造株式会社代表取締役社長	本 坊 愛一郎	
7	枕崎市漁業協同組合組合長	市 田 恵八朗	
8	枕崎水産加工業協同組合組合長	西 村 協	
9	南さつま農業協同組合代表理事組合長	柚 木 弘 文	
10	ホテル関係代表	俵積田 宜 睦	
11	市タクシー業界代表	谷 上 宗士郎	
12	市バス業界代表	揚 野 慎太郎	
13	鹿児島交通(株)加世田営業所長	馬 場 隆 志	
14	鹿児島県交通安全協会枕崎地区協会会長	是 枝 義 人	
15	枕崎市老人クラブ連合会会長	桑 原 武 夫	
16	枕崎市民生委員・児童委員協議会会長	赤 木 正 勝	
17	枕崎ロータリークラブ会長	野 田 真由美	
18	枕崎ライオンズクラブ会長	野 村 和 弘	
19	枕崎市校長会副会長	山 下 聖 和	新
20	幼稚園協会会長	朝 倉 文 昭	
21	保育園協会会長	俵積田 圭	

顧問

	所属団体・職名	氏名	備考
1	鹿児島県議会議員	西 村 協	
2	枕崎市教育委員	戸 床 恵美子	新
3	枕崎市教育委員	真 茅 一 英	
4	枕崎市教育委員	下 窪 節 子	
5	枕崎市教育委員	市 田 芳 一	

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画

1 趣旨

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」（以下「かごしま国体」という。）の成功に向け、枕崎市民の英知と総力を結集し、真心のこもった魅力あふれる大会の開催を目指し、枕崎市開催基本方針に基づき、開催準備総合計画を定めるものである。

2 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体等（以下「県等」という。）と緊密な連携を図り、かごしま国体を一過性のものとせず、将来のまちづくりにつながる大会とするため、総合的な計画の立案と施策の推進を図る。

(2) 財務

県等との相互協力のもと、創意工夫により簡素・効率化を図りながらも魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務の運営を図る。

(3) 広報

かごしま国体開催に対する市民の理解や関心を深め、効果的な広報活動を積極的に展開する。また、本市の歴史や伝統、文化、産業、自然、食など、魅力ある多くの地域資源を全国に発信する。

(4) 市民運動

市民総参加のもと一丸となって大会を盛り上げていくことにより、連帯感や郷土意識を高め、かごしま国体終了後の市民協働によるまちづくりの推進につなげる。

(5) 観光・接伴

選手や監督をはじめ、本市を訪れる方々を温かくお迎えし、本市の魅力ある観光、産業等を広く紹介し、もう一度訪れていただけるような心のこもったおもてなしを提供する。

(6) 競技

競技会の開催については、県等との連携を強化しながら、円滑で効率的な運営に努め、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど最小限の整備を図る。

(7) 式典

簡素な装飾や演出に努めることを基本とし、創意工夫をこらしたぬくもりのある式典の運営を行う。

(8) 施設

国民体育大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用に努めるとともに、不足するものについては、必要最小限度の仮設物で対応する。

(9) 宿泊

大会参加者及び関係者を温かくお迎えし、宿泊施設や関係機関等との連携により、安全で快適な環境づくりに配慮した受け入れ態勢の確立を図る。

(10) 医事・衛生

かごしま国体にかかわる方々の安全を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、医療機関や関係機関等との連携を強化する。さらに、食品衛生及び環境衛生に配慮するとともに、防疫対策及び医療救護体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本市の交通事情を勘案し、交通事業者や関係機関等と連携を行いながら、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努める。併せて、交通混雑の緩和と環境への負担の軽減のためにも公共交通機関の利用を促進し、交通安全に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 消防・警備

競技会場や大会関係施設における安全の確保及び非常時における緊急対策に万全を期するため、警察や消防、その他関係機関と連携しながら、警備・消防防災体制の確立を図る。

3 開催準備総合計画（年次計画）

市民運動及び枕崎市開催競技等を計画的かつ円滑に実施するため、枕崎市開催基本方針及び枕崎市開催準備総合計画に基づき、各分野の基本計画や実施要項等の作成及び実施について、別紙のとおり年次に計画する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会専門委員会規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会会則（平成30年 4 月 18日総会議決。以下「会則」という。）第13条第 5 項の規定に基づき、専門委員会の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称等)

第 2 条 専門委員会の名称並びに常任委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 専門委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1 名
- (2) 副委員長 若干名

(役員を選任)

第 4 条 委員長及び副委員長は、委員のうちから燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

(役員職務)

第 5 条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 専門委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 専門委員会は、委員の過半数の出席（あらかじめ通知された事項について、代理人が出席した場合及び書面により議決権を行使する旨の書面の提出があった場合を含む。）がなければ会開始、議決することはできない。

3 専門委員会の議事は、出席した専門委員（あらかじめ通知された事項について、代理人が議決権を行使した委員及び書面により議決権を行使した委員を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、必要があるときは、専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(専門部会)

第 7 条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門委員会に専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

2 専門部会の委員は、会長が委嘱する。

3 第 3 条から第 6 条までの規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中、「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるの

は「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営に関し必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成30年10月23日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付 託 事 項	委任事項
総務・企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 開催準備総合計画に関する事。 2 行幸啓、お成りに関する事。 3 文化プログラムに関する事。 4 他の専門委員会に属さない事項に関する事。 	左記付託事項に係る要項、要領等の作成及びその実施に関する事。
広報・市民運動 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報に関する事。 2 市民運動に関する事。 3 おもてなしに関する事。 4 観光、物産及び歓迎装飾に関する事。 	左記付託事項に係る要項、要領等の作成及びその実施に関する事。
競技・式典 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技会の運営に関する事。 2 競技施設及び関連施設の整備に関する事。 3 表彰式に関する事。 4 大会旗及び炬火リレーに関する事。 5 その他競技式典に関する事。 	左記付託事項に係る要項、要領等の作成及びその実施に関する事。
宿泊・衛生 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 宿泊及び配宿計画に関する事。 2 環境衛生及び食品衛生に関する事。 3 医療救護に関する事。 4 その他宿泊衛生に関する事。 	左記付託事項に係る要項、要領等の作成及びその実施に関する事。
交通・警備 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 輸送計画に関する事。 2 交通及び駐車場に関する事。 3 警備及び防災対策に関する事。 4 その他輸送交通に関する事。 	左記付託事項に係る要項、要領等の作成及びその実施に関する事。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市広報基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の開催に対する市民の理解と関心を深め、参加意識の高揚を図るとともに、枕崎市の歴史や伝統、文化、産業、自然、食など魅力ある多くの地域資源を全国に発信するため、効果的かつ積極的な広報を行う。

2 内容

(1) 印刷物等による広報

国体開催の意義や準備状況の周知を図るため、シンボルマーク・大会愛称・スローガン・マスコットなどを活用して、各種印刷物や啓発物品を作成する。

- ① 市報「広報まくらぎき」、「お知らせ版」への掲載
- ② ポスター・パンフレット・ステッカー等の作成
- ③ 啓発グッズの作製
- ④ 関係機関及び関係団体の刊行物等の活用

(2) 多様な媒体による広報

- ① 新聞、テレビ、ラジオ等の活用
- ② インターネットによる情報発信等

(3) イベントによる広報

主催イベントを実施するとともに、既存の各種イベント等との連携を図る。

(4) 工作物等による広報

- ① 啓発用看板、案内板設置
- ② 横断幕・懸垂幕等の設置
- ③ カウントダウンボードの設置
- ④ のぼり旗の設置等

(5) 大会記録の編集による広報

「燃ゆる感動かごしま国体」の成果を記録にとどめ、後世に伝えるために、大会報告書等を作成する。

- ① 大会報告書等の作成
- ② 記録写真集の作成
- ③ 大会記録映像の制作

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市市民運動基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の成功に向け、市民一人ひとりが積極的に国体に参加する気運を高め、全国各地から本市を訪れる方々を心のこもったおもてなしでお迎えし、市民総参加で感動と友情の輪が広がる魅力ある国体にするとともに、国体終了後も市民協働によるまちづくりを推進する。

2 基本目標

(1) 市民一人ひとりの力で盛り上げる国体

市民一人ひとりが様々な形で国体に参加することにより、喜びと感動を共有する国体を目指す。

(2) おもてなしの心で温かく迎える国体

全国から訪れる方々をおもてなしの心を持って温かくお迎えすることにより、感動と交流の輪を広げる国体を目指す。

(3) 健康づくりを進める国体

スポーツ・レクリエーション行事等への参加を促進し、市民の健康づくりを進める国体を目指す。

(4) 枕崎市の魅力を全国にアピールする国体

全国から訪れる方々に様々な機会を通じて歴史・文化・自然・食など本市の魅力を発信する国体を目指す。

(5) クリーンで快適な国体

環境美化活動や花いっぱい運動等を通じて、美しく快適な大会開催地づくりを目指す。

3 推進方法

市民の参加意識を高め、市民一人ひとりの自発的な実践活動として運動を進める。また、市民参加の機会がより広範囲になるよう、市民団体、関係機関等と連携し、それぞれの立場に応じて推進分野を分担し、ひとりでも多くの市民の理解と参加が得られるように活動を進める。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市歓迎・接伴基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他大会関係者及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の歓迎・接伴については、関係機関や関係団体等の協力を得て、全国から訪れる方々をおもてなしの心で温かくお迎えし、いつまでも心に残るような歓迎、接伴、観光案内等を行うものとする。

2 内容

(1) 案内所の設置

大会参加者等の便宜を図るため、競技会場等に案内所を必要に応じて設置し、競技、会場、宿泊施設、交通、観光、飲食店等の案内を行う。

(2) 休憩所の設置

大会参加者等の憩いの場、交流の場として、競技会場に休憩所を設置する。

(3) 売店等の設置

大会参加者等の便宜を図るとともに、本市の特産物等の紹介及び販売を促進するため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、競技会場に売店等を設置する。

(4) 歓迎装飾の実施

大会参加者等を歓迎するとともに、国体開催の気運を高めるため、競技会場等において歓迎装飾を行う。

(5) 接遇意識の高揚

大会参加者等に対し、おもてなしの心で接遇できるように、関係機関及び関係団体等の協力を得て、接遇意識の高揚に努める。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市競技会運営基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」において本市で開催される競技会の運営については、県、競技団体及び関係機関等との緊密な連携により、全国から参加する選手がその能力を十分発揮できるよう、準備・運営に万全を期する。

2 内容

(1) 競技運営

競技会の運営については、広範多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、幅広い市民参加を含む体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の編成

競技役員等の編成については、県、競技団体及び関係団体等と緊密な連携を図りながら、適正な配置を行う。

(3) 競技会場、練習会場の整備等

競技会場、練習会場の確保・整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、競技運営に支障のないよう、計画的かつ効率的に行う。

(4) 競技用具の整備

競技用具の整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、競技運営に支障のないよう、計画的かつ効率的な整備を図る。

(5) 競技記録

競技記録の収集及び速報については、県及び競技団体と十分協議のうえ、迅速かつ正確に処理できる体制づくりを行う。

(6) リハーサル大会

リハーサル大会については、競技会の運営全般にわたり検証と習熟を図るとともに、「燃ゆる感動かごしま国体」に対する市民の関心と参加意欲を高めるため、県、競技団体及び関係団体等と協力して開催する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市競技施設整備基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」において本市で開催される競技会の施設整備については、「燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画」に基づき、既存施設を有効に活用し、競技に支障がないよう整備を行い、安全で円滑な競技運営が図られるよう整備を行う。

2 内容

(1) 競技施設の整備

競技施設の整備については、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、可能な限り既存施設を活用し、仮設での対応等を含め、最小限の整備にとどめる。

(2) 練習会場の整備

練習会場の整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、可能な限り既存施設を活用する。

(3) 臨時仮設物の整備

競技施設、観客席、案内所等の臨時仮設物については、関係機関等と十分協議のうえ、整備する。

(4) 仮設給排水施設整備

接待所、仮設トイレ等で、仮設給排水施設が必要と認められる箇所については、施設管理者等と十分協議のうえ、整備する。

(5) 臨時駐車場の整備

競技会場の周辺等に大会参加者等の駐車場を確保するため、必要に応じて臨時駐車場を整備する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市宿泊基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）を心のこもったおもてなしで温かく迎え、大会参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、「燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画」に基づき、宿泊施設等と緊密に連携し、安全で快適な宿泊環境を整えるとともに、受け入れ態勢に万全を期する。

2 内容

(1) 宿舎

- ① 大会参加者の宿舎は、原則として市内の旅館等（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿泊所をいう。以下同じ。）を利用する。
- ② 市内の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、県、関係機関等と協議のうえ、公共施設や近隣市の旅館等を利用する。
- ③ 風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められる旅館等は利用しない。

(2) 配宿

- ① 選手・監督及び競技会に関わる役員の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、大会運営に支障のないよう留意して行う。
- ② 選手・監督の配宿は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して行う。
- ③ 役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として選手及び監督の宿舎とは別にする。
- ④ 大会参加者を近隣市の宿舎に配宿する場合は、県と協議して行う。

(3) 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体との間で協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

(4) 食事

大会参加者に提供する食事は、衛生的で栄養バランスが良く、地元の豊かな自然の恵みを生かした食材を取り入れるなど、郷土色豊かなものを提供する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市医事・衛生基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他の関係者及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の医事・衛生については、「燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画」に基づき、大会参加者等が十分な活躍と観覧ができるよう、医療救護体制を整えるとともに、清潔で快適な環境の整備に努める。

2 内容

(1) 医療救護

- ① 大会参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関等の協力を得て、競技会場に救護所を設置するとともに、応急措置及び必要に応じた医療機関への移送等、医療救護体制を整える。
- ② 救護所及び救急車等を利用した経費を除き、医療費は受診者の負担とする。

(2) 防疫

大会参加者等の感染症の発生を防止し、そのまん延を防止するため、関係機関等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、衛生に対する意識の向上を図る。

(3) 食品衛生

大会参加者等の食品に起因する衛生上の危害を防止するため、関係機関等の協力を得て、宿舍及び食品取扱施設等の監視、指導を行うとともに、食品衛生に対する意思の向上を図る。

(4) 環境衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関等のもとより、広く市民の協力を得て、宿舍の衛生対策、廃棄物の適正な処理、衛生害虫等の駆除、飲料水による事故の防止、動物等の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に対する意識の向上を図る。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市輸送・交通基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）及び一般観覧者の輸送交通については、「燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画」に基づき、道路及び交通状況等を考慮しながら、安全かつ効率的な輸送を行うものとする。

2 内容

(1) 輸送対策

① 輸送原則

輸送にあたっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

② 計画輸送

競技の特殊性及び競技会場、練習会場、宿泊施設間の公共交通機関の状況等から必要と認めるときは、計画輸送を行う。

(2) 交通対策

① 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署及びその他関係機関と協議のうえ、必要に応じて交通規制等の対策を講じる。

② 交通の整理誘導

大会参加者関係車両、一般観覧者車両及び歩行者の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場周辺道路に案内標識を掲示するとともに、必要に応じて整理誘導員を配置する。

(3) 駐車場対策

① 駐車場の確保

競技会場、練習会場及びその周辺に必要な駐車場の確保に努め、必要に応じて駐車場整理員を配置し、駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

② 駐車場の利用

大会参加者関係車両の駐車場の利用は、運営上必要と認められるものに限定し、駐車場への誘導を円滑に行うため、事前に許可証等を交付するなど必要な措置を講ずる。

また、一般観覧者については、自家用車での来場の自粛を呼び掛け、駐車場の利用を最小限にとどめる。

(4) 交通環境整備

交通混雑の緩和と環境への負荷の軽減のため、大会参加者及び一般観覧者に対し公共交通機関の利用及び自家用車での来場自粛を呼び掛けるとともに、市民に対しても渋滞の原因となる違法駐車防止及び自家用車利用の自粛協力等交通環境整備のための啓発に努める。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市消防防災・警備基本計画

1 目的

第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報動員及びその他関係者並びに一般観覧者の安全を確保するため、関係機関、関係団体等と緊密な連携を図り、消防防災・警備体制の確立を図り、安全で安心な大会運営が行われるよう、万全を期する。

2 内容

(1) 消防防災対策

- ① 競技会場、練習会場及び宿泊施設等（以下「競技会場等」という。）の火災その他の災害の予防及び災害発生時における情報収集・伝達、避難誘導及び救急・救助等に関する諸対策を講じる。
- ② 大会期間中の火災、その他の災害の未然防止及び災害発生時の被害の軽減を図るため、関係機関及び関係団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

(2) 警備対策

- ① 競技会場等における雑踏事故、その他の事故及び事件の防止を重点とした適切な警備措置を講じる。
- ② 大会期間中は、関係機関、関係団体等の協力を得て、防犯対策を推進し、犯罪の予防に努める。

(3) 関係機関等との連携調整

消防防災・警備対策の円滑な推進を図るため、関係機関及び関係団体等と緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市リハーサル大会開催基本計画

1 目的

燃ゆる感動かごしま国体の競技別リハーサル大会の開催については、県の「燃ゆる感動かごしま国体競技別リハーサル大会開催基準要項」および「燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催準備総合計画」に基づき、競技団体および関係団体と連携して競技会運営能力の向上を図る。また、市民の国体や競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、機運を醸成し、県、競技団体、関係機関および関係団体と協力して競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）を開催する。

2 大会運営

大会運営は、競技団体と協力し、国体における各競技会を念頭においた運営とする。

3 内容

(1) 競技運営

競技運営の主管は、競技団体とするが、業務分担を明確にするとともに、綿密な連携のもと、合理的かつ効率的な運営に努める。

(2) 施設

大会で使用する施設は、国体で使用する競技会場を主とし、仮設等については目的が達成できるよう必要最小限にとどめ、過大とならないよう留意する。

4 その他

この計画に定めるもののほか、大会に必要な事項は、大会参加者が十分活躍できるよう、関係機関等の協力を得て実施する。

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市式典基本計画

1 目的

燃ゆる感動かごしま国体（以下「国体」という。）において本市で開催する式典については、大会参加者への歓迎、賞賛を表すものであり、県実行委員会の「式典基本方針」および「枕崎市開催準備総合計画」に基づき、本市の特色を生かした内容とするために、創意工夫を凝らした式典の運営を図ることとする。

2 式典の種類

式典の種類は、開始式、表彰式（終了式）および炬火イベントとする。

3 開始式

開始式は、競技団体および関係機関等と協議、協力のうえ、競技運営に支障のないよう簡素化に努めることとする。

4 表彰式（終了式）

表彰式は、競技団体および関係機関等と協議、協力して実施するものとし、入賞者が、一般観覧者を含め競技会に参加した多くの人々と喜びを分かち合えるような、競技会終了にふさわしいものとする。

5 炬火イベント

炬火イベントは、大会の開催機運を高めるため、本市の特色を活かし、市民が親しみを持てるよう、創意と工夫を凝らして実施する。

第1回総務・企画専門委員会の報告について

1 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市協賛取扱要項

1 趣旨

この要項は、枕崎市で開催される第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）の開催趣旨に賛同し、協賛の申し出があった場合の取扱いに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 協賛の内容

協賛の受け入れは、原則として大会の広報啓発や歓迎装飾に係る物品又は大会の運営に要する用具等（以下「協賛物品等」という。）について行う。

主な協賛物品等は、別表のとおりとする。

3 協賛の実施方法

- (1) 協賛の受け入れは、燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会（以下「実行委員会」という。）で行う。
- (2) 協賛の方法は、提供又は貸与とする。
- (3) 協賛の申込みは、協賛申込書（様式第1号）により行う。
- (4) 協賛の受け入れを決定し、これを受領したときは、協賛受領書（様式第2号）を協賛者に交付する。
- (5) 協賛物品等の搬入、据付、撤去等に要する費用は、原則として協賛者の負担とする。

4 協賛として取り扱わないもの

- (1) 大会の趣旨に反するもの
- (2) 法令等に違反するもの及び公の秩序又は善良な風俗を乱す恐れがあると認められるもの
- (3) 青少年の健全な育成に支障を及ぼすおそれがあると認められるもの
- (4) 政治活動、宗教活動等に関するものと認められるもの
- (5) 個人の氏名を宣伝する目的のものと認められるもの
- (6) その他、実行委員会が適当でないと認めるもの

5 協賛の表示

- (1) 協賛物品等には、協賛者の意向に応じ、協賛の表示を行うことができる。ただし、協賛物品等に直接表示することが不適当な場合は、その他の方法により表示するものとする。
- (2) 前号の規定により表示をする場合は、表示方法、表示箇所、文字の大きさ等について、実行委員会の承認を得て行うものとする。

6 協賛への謝意

協賛物品等の提供を受けたときは、協賛者に対して、燃ゆる感動かごしま国体枕崎市協賛取扱基準（別紙）により、感謝状等を贈呈することができる。また、必要に応じて実行委員会ホームページ等にその旨を掲載することができる。

7 協賛の受入期間

協賛の受入期間は、大会終了までとする。

8 その他

この要項に定めるもののほか、協賛の取扱いに必要な事項は、別に定める。

(別表)

用 途		品 目
広報啓発用	掲 示 物	のぼり旗、看板、横断幕、カウントダウンボード、バス・タクシー等への広告掲示、ステッカー等
	配 布 物	ボールペン、ポケットティッシュ、クリアファイル、タオル、うちわ等
	印 刷 物	ポスター、チラシ等
市民運動用	花いっぱい運動	プランター、花苗、培養土等
	環 境 美 化	軍手、タオル、ゴミ袋等
	競 技 観 戦	ボールペン、折りたたみクッション等
歓迎装飾用	市 内 装 飾	のぼり旗、看板、横断幕、ステッカー等
	競 技 会 場	のぼり旗、看板、横断幕、歓迎アーチ等
おもてなし用	競 技 会 場	大会参加記念品、飲料水、食料品、お土産等
開催準備用	実行委員会	資料用袋、自動車や事務用機器の貸与等
大会運営用	物 品 ・ 備 品	スタッフジャンパー、帽子、ポロシャツ、トランシーバー、文房具、救護用品、清掃用具等

報告事項 3

第1回広報・市民運動専門委員会の報告について

1 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市ボランティア募集要項

1 目的

この要項は、枕崎市で開催される燃ゆる感動かごしま国体及び競技別リハーサル大会等の運営を支えるとともに、全国から訪れる選手・監督、その他関係者及び一般観覧者を温かい心でおもてなしするため、ボランティアの募集等について、必要な事項を定める。

2 募集主体

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会（以下「実行委員会」という。）とする。

3 募集対象

募集対象は、次のいずれかに該当するものとする。なお、ボランティア実施時に中学生以上の者で、応募時点で18歳未満の方は、原則として保護者の同意を必要とする。

- (1) 枕崎市内に在住、通学又は通勤する中学生以上の個人・グループ
- (2) 市外在住で枕崎市でのボランティア活動に意欲のある個人又は枕崎市に活動拠点を有する団体

4 募集期間

平成30年12月1日から募集人数に達するまでとする。

5 募集人数

100人程度

6 活動内容

項目	内容
受付・案内	選手・観客等の来場者受付，会場案内，資料配布 等
環境美化	競技会場内の美化・清掃，装飾物（プランター等）の維持管理等
休憩所	休憩所でのドリンクサービス，ゴミ袋の準備・処理 等
弁当配布	弁当引換所における弁当の配布及び空き箱の回収
会場整理	観客誘導，駐車場の案内・整理，シャトルバスの乗降案内 等
その他	上記のほか，競技運営等に関する活動

7 活動期間

活動期間は次のとおりとする。ただし、活動業務によっては、次の日程によらず、活動をお願いする場合がある。

- (1) 競技別リハーサル大会
第60回都道府県なぎなた大会 2019年5月25日（土）～26日（日）
- (2) 燃ゆる感動かごしま国体（第75回国民体育大会）
なぎなた競技 2020年10月10日（土）～12日（月）
- (3) その他実行委員会が活動を必要とする期間

8 応募方法

登録申込書に必要事項を記入のうえ、実行委員会事務局まで持参、郵送、FAX又はEメールにより行う。ただし、保護者の同意が必要になる場合は、持参又は郵送に限る。

9 登録・抹消

- (1) 募集要件を満たした応募者を「枕崎ボランティア隊」として登録する。
- (2) 本人の申出のほか、大会のイメージを損なう行為等があった場合は、登録を取り消すことがある。

10 活動日等の調整

ボランティア登録者の希望を考慮し、活動日、活動場所及び活動内容については、調整する。

11 研修等

ボランティア登録者には、活動内容に応じて必要な研修を行う。

12 報酬及び交通費等

- (1) 活動及び研修等の参加に係る報酬は無償とし、交通費は支給しない。
- (2) 服装及び昼食については、必要に応じて実行委員会が支給する。

13 保険

ボランティア登録者の活動及び研修にあたっては、実行委員会が「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入する。

14 個人情報の取扱い

ボランティア登録者の個人情報については、実行委員会が国体等準備及び大会運営（大会プログラム等への氏名の記載を含む）のためにのみ使用するものとし、それ以外の目的には使用しない。ただし、鹿児島県実行委員会への情報提供に同意した者の個人情報は、鹿児島県が募集する運営ボランティアへの参考情報として提供することがある。

15 その他

この要項に定めるもののほか、ボランティアの募集に関して必要な事項は別に定める。

2 燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会広報啓発活動計画

項目	種別	実施内容	実施年度
各種大会・イベント等	こどもの日かつおまつり	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布, なぎなた体験ブースの設置, リズムなぎなた等披露	H30~H32
	さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布, なぎなた体験ブースの設置, リズムなぎなた等披露	H30~H32
	市民運動会	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布, なぎなた体験ブースの設置, リズムなぎなた等披露	H30~H32
	市総合文化祭	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布, なぎなた体験ブースの設置, リズムなぎなた等披露	H30~H32
	新春かつおジョギング大会	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布, なぎなた体験ブースの設置	H30~H31
	生涯学習フェスティバル	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布	H30~H31
	上記以外の市内各種イベント	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布	H30~H32
	本市で開催されるなぎなた競技各種大会	のぼり旗設置, PRポスター等展示, 啓発用グッズの配布	H31~H32
	カウントダウンイベント	500日前, 400日前, 300日前, 200日前, 100日前	H31~H32
	花いっぱい運動	市内小中学校や自治公民館, 団体等に依頼	H30~H32
なぎなた体験	より多くの人に「なぎなた」に触れ, 親んでもらうため, なぎなた体験会を実施	H31~H32	
工作物等	応援のぼり旗	市内小中学校に依頼し, 都道府県応援のぼり旗を制作し, 競技会場内外に設置(47都道府県×2色)	H30
	歓迎のぼり旗	市実行委員会独自の歓迎のぼり旗を制作し, 市内各箇所へ設置するとともに, 大会時は, 会場までの主要道路にも設置	H31~H32
	カウントダウンボード	イベント会場等でも設置できるカウントダウンボードを作成	H31~H32
	啓発看板	総合体育館に設置	H31~H32
	横断幕	市内主要道路沿線や公共施設等に設置	H31~H32
	懸垂幕	市役所及び総合体育館に設置	H30~H32

項目	種別	実施内容	実施年度
啓発物品	啓発用グッズ	クリアファイル（H30 作成分の増刷）	H30～H31
		缶バッジ（製造機器を購入し、手作り体験等の実施）	H31
		マグネットパネル（公用車用）	H31
		ポケットティッシュ	H31
		うちわ	H31
その他	市広報紙	国体情報を毎月掲載	H30～H32
	実行委員会ホームページ	国体や実行委員会、競技に関する情報等を随時掲載	H30～H32
	オリジナルポロシャツ等	本市オリジナルのポロシャツ等の販売	H30～
	ポスターコンクール及び作品展	国体に向けたポスターコンクールの実施。審査終了後は作品展を開催するとともに競技会場内でも展示	H30～H31
	新聞等の活用		H30～H32
	SNS	Facebook, Instagram を活用した情報発信	H31～H32

3 第60回都道府県対抗なぎなた大会におけるおもてなしについて

全国から本市を訪れる選手・監督、大会役員、応援団等の方々に本市の魅力を知ってもらうためのパンフレットや特産品等をプレゼントするとともに、本市のグルメを楽しんでいただくため、振舞いを行います。

1 配布品について

<配布品候補リスト>

分類	内容	依頼先
パンフレット類	まく旅	市観光協会
	枕崎食べ歩きまち歩きマップ	市観光協会
	まくらざきまちあるき	市水産商工課
	ナンサツ鉄旅	市水産商工課
	薩摩道	薩摩半島観光振興協議会
	枕崎コンカツスタンプラリー	コンカツプロジェクト協議会
	県関係パンフレット	県観光主管課
特産品	鯉節バック	枕崎加工業協同組合

2 振舞いについて

(1) 茶節及び腹皮の唐揚げ

依頼先：まくらざきハーモニーネットワーク委員会

提供数：1,500人分（予定）

(2) 枕崎鯉船人めし

依頼先：枕崎市通り会連合会

提供数：1,500人分

※選手・監督，大会役員，競技会役員等の関係者には振舞いを行い，一般来場者には販売。

報告事項 4

第1回競技・式典専門委員会の報告について

1 公開演技について

国民体育大会においては、開会式終了後及び閉会式開始前に公開演技が行われている。リハーサル大会においては、開催県や会場の意向により実施されている。

<公開演技候補（事務局案）>

内容	依頼先
和太鼓演奏	火の神太鼓保存会
吹奏楽演奏	市内小中学校吹奏楽部
書道パフォーマンス	市内高校書道部
国体ダンス	市内小中学校またはFAM

【審議結果】選定については、事務局に一任

→ 火の神太鼓保存会を選定することとした。

【参考】先催県での公開演技

大会名	開催地	内容
第73回国民体育大会	福井県鯖江市	<ul style="list-style-type: none"> 和太鼓演奏 マーチング&カラーガード マリンバアンサンブル カラーガード
第59回都道府県対抗 なぎなた大会	茨城県常陸大宮市	<ul style="list-style-type: none"> 創作ダンス
第72回国民体育大会	愛媛県松山市	<ul style="list-style-type: none"> 和太鼓演奏 国体ダンス（幼児） 書道パフォーマンス 吹奏楽演奏（高校生）
第71回国民体育大会	岩手県一戸町	<ul style="list-style-type: none"> 郷土芸能 創作ダンス（高校生） リズムなぎなた（幼児） 国体ダンス 金管バンド（小学生）
第70回国民体育大会	和歌山県九度山町	<ul style="list-style-type: none"> 和太鼓演奏 和太鼓演奏（幼児） リズムなぎなた（小中学生） 国体ダンス（小学生）
第69回国民体育大会	長崎県松浦町	<ul style="list-style-type: none"> 御輿演舞 郷土芸能 オーケストラ リズムなぎなた（中学生）

【第1号議案】

平成30年度 事業報告

1 会議等の開催

- 枕崎市実行委員会設立総会・第1回総会 (4月18日)
- 第1回常任委員会の開催 (10月23日)
- 第1回総務・企画専門委員会の開催 (11月9日)
- 第1回競技・式典専門委員会の開催 (11月14日)
- 第1回広報・市民運動専門委員会の開催 (11月14日)

2 なぎなた競技ミニ競技会の開催

- 第60回都道府県対抗なぎなた大会ミニ競技会の開催 (平成31年3月3日)
- ※第60回都道府県対抗なぎなた大会のリハーサル大会

3 大会等の視察

- 第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体)関係
 - ・第59回都道府県対抗なぎなた大会視察(常陸大宮市 5/25~27)
- 第73回国民体育大会(福井しあわせ元気国体)関係
 - ・なぎなた競技視察(鯖江市 10/3~10/8)
 - ・事業概要説明会への出席(鯖江市 12/20~12/21)

4 市民運動等の展開

(1) 花いっぱい運動

- ① 県より配布されたプランターと花苗を市内小・中学校に配布。各学校で管理・装飾を行った。(7月下旬~8月上旬)
- ② 市役所・総合体育館・教育委員会にプランターを設置。(8月上旬)
- ③ まくらざきハーモニーネットワーク委員会と協同で都道府県対抗なぎなた大会会場装飾用のプランターへの植栽を行った。

(2) 都道府県応援のぼり旗の作成

- ① リハーサル大会及び国体において、各都道府県を応援する「応援のぼり旗」を市内小・中学校で作成。

(3) ポスターコンクールの実施

- ① 2020年の燃ゆる感動かごしま国体枕崎市開催にあたり、小・中・高校生の意識醸成を図るとともに、枕崎市開催競技等に参加する選手・監督・役員及び一般観覧者を温かく迎えるために、ポスターコンクールを実施。各部門で最優秀賞に選ばれたものから、全日本なぎなた連盟の選考により、大会ポスター及びプログラムの表紙となる作品が選ばれた。

(4) ボランティア募集

- ① 大会運営ボランティアを12月から募集を開始し、3月31日現在で28名が登録。

(5) 企業等協賛

- ① 企業等からの協賛を12月中旬から募集を開始。

(6) なぎなた体験

鹿児島県なぎなた連盟の協力のもと、市民になぎなたを体験してもらう機会を設けた。

- ・ こどもの日かつおまつり (5/4)

- ・ 市内中学校武道授業 (11/13・桜山中, 11/27・別府中, 11/28・立神中, 11/30・枕崎中)

※市スポーツ少年団主催の交流会及び市教育委員会生涯学習課主催の市民大学においても、なぎなた体験を行った。

(7) 各イベント等でのPR活動

市内各イベント等で着ぐるみを活用したPR活動や鹿児島県なぎなた連盟によるリズムなぎなたの披露を行い、市民に国体やなぎなた競技のPRを行った。

- ・ こどもの日かつおまつり (PRブースの設置, リズムなぎなた披露, 着ぐるみPR)
- ・ さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり (PRブースの設置, 着ぐるみPR)
- ・ 平成30年度国民体育大会九州ブロック大会 (着ぐるみPR)
- ・ 市民運動会 (リズムなぎなた披露, 着ぐるみPR)
- ・ 枕崎新春かつおジョギング大会 (着ぐるみPR)
- ・ 生涯学習フェスティバル (PRパネル展示)

【第2号議案】

平成30年度 収支決算

(平成30年4月18日～平成31年3月31日)

【収入】

科 目	予算額	収入済額	差引	備考
負 担 金	3,180,000	3,180,000	0	枕崎市負担金
収 入	1,000	15	▲ 985	
合 計	3,181,000	3,180,015	▲ 985	

【支出】

科 目	予算額	支出済額	差引	備考
総 務 費	394,000	306,082	87,918	
事務局運営費	394,000	306,082	87,918	
開 催 推 進 費	2,767,000	1,780,556	986,444	
調査研究費	1,001,000	895,034	105,966	視察経費等
設 営 費	1,132,000	470,978	661,022	会場設計業務委託, 国体持回り品輸送経費 他
広 報 啓 発 費	634,000	414,544	219,456	花いっぱい運動, クリアファイル作成, のぼり旗製作 他
予 備 費	20,000	0	20,000	
合 計	3,181,000	2,086,638	1,094,362	

収入合計 3,180,015

支出合計 2,086,638

1,093,377 (翌年度へ繰越)

会計監査報告

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会、平成30年度会計について監査を実施したところ、証拠書類、預金通帳等収支ともに正確に処理され、かつ適正に執行されていることを認める。

平成31年4月5日

燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会
会長 前田祝成 殿

監事

中村みほり



監事

日高広子



【第3号議案】

平成31年度 事業計画（案）

- 1 会議等の開催
 - 枕崎市実行委員会第2回常任委員会の開催（4月11日）
 - 枕崎市実行委員会第2回総会の開催（4月11日）
- 2 競技別リハーサル大会の開催
 - 第60回都道府県対抗なぎなた大会（第75回国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）なぎなた競技リハーサル大会）開催（5月25日～26日）
- 3 大会等の視察
 - 第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）関係
 - ・なぎなた競技視察（常陸大宮市 9/27～10/1）
 - ・国体事業概要説明会への出席
- 4 準備業務の実施
 - (1) 総務・企画
 - 企業協賛の推進
 - (2) 広報・市民運動
 - 市民運動計画の推進
 - ボランティア募集
 - 歓迎装飾の推進
 - (3) 競技・式典
 - 炬火イベント実施要項作成
 - (4) 宿泊衛生
 - 救護所設置計画策定
 - 宿泊実施要項作成
 - 弁当調達要項作成

【第4号議案】

平成31年度 収支予算 (案)

(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

【収入】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備 考
負 担 金	32,270,000	3,180,000	29,090,000	枕崎市負担金 30,270千円 全日本なぎなた連盟 2,000千円
雑 収 入	623	1,000	▲ 377	
繰 越 金	1,093,377	0	1,093,377	
合 計	33,364,000	3,181,000	30,183,000	

【支出】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備 考
総 務 費	954,000	394,000	560,000	
会 議 費	32,000	0	32,000	資料作成経費等
事務局運営費	922,000	394,000	528,000	
開 催 推 進 費	8,300,000	2,767,000	5,533,000	
調 査 研 究 費	3,000,000	1,001,000	1,999,000	いきいき茨城ゆめ国体視察経費等
設 営 費	2,000,000	1,132,000	868,000	
広 報 啓 発 費	3,000,000	634,000	2,366,000	啓発グッズ作成 等
推 進 費	300,000	0	300,000	役員養成研修会関係経費
国 体 等 開 催 費	24,100,000	0	24,100,000	国体リハーサル大会開催経費
総 務 費	16,000,000	0	16,000,000	競技会場設営委託 等
宿 泊 ・ 輸 送 交 通 費	6,600,000	0	6,600,000	競技役員等宿泊経費 選手・監督等輸送経費
競 技 費	1,000,000	0	1,000,000	競技運営必要物品経費
おもてなし等費	500,000	0	500,000	おもてなし広場経費
予 備 費	10,000	20,000	▲ 10,000	
合 計	33,364,000	3,181,000	30,183,000	

【第5号議案】

第60回都道府県対抗なぎなた大会について

1 大会の概要について

<大会名> 第60回都道府県対抗なぎなた大会
(第75回国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)なぎなた競技リハーサル大会)

<主催> (公財)全日本なぎなた連盟
枕崎市
枕崎市教育委員会
燃ゆる感動かごしま国体枕崎市実行委員会

<主管> 鹿児島県なぎなた連盟

<後援> スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 鹿児島県
鹿児島県教育委員会 (公財)日本武道館 日本武道協議会
(一財)全日本剣道連盟 (公財)鹿児島県体育協会
燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会実行委員会
(申請中)

<期 日> 2019年5月25日(土)～26日(日)

5月25日(土)	開会式	9時00分
"	競技開始	10時10分
5月26日(日)	競技再開	8時45分
"	閉会式	10時40分

<会場> 枕崎市立総合体育館
〒898-0051 鹿児島県枕崎市中央町26番地

<参加資格>

(公財)全日本なぎなた連盟又は、都道府県なぎなた連盟の登録会員であること(学生は除く)。ただし、日本国籍を有するものであること。

1 演技競技

- (1) 都道府県代表1組(2名)
- (2) 段位三段以上

2 試合競技

- (1) 都道府県代表1チーム(選手5名)
- (2) 段位制限なし

- 3 監督は、各都道府県1名とし、選手を兼ねることもできる。監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、コーチ1から4のいずれかの資格を有する者。

<競技上の規定及び方法>※抜粋

- 2 演技競技、試合競技については、次のとおりとする。
- (1) 競技は、抽選のうえ、トーナメント方式で行い、優勝から8位までを決定。(国体開催基準要項本則第11項第1号の3及び第2号の4により第1位から第8位までの総合成績を算出する。)
- (2) 演技競技は指定された全日本なぎなたの形3本(2本目、5本目、6本目)とし、旗形式で行う。
- (3) 試合競技の試合時間は3分。試合時間内で勝敗が決しない場合は、審判員の判定とする。代表者戦となった場合には、女子選手により行う。
- (4) 演技競技は、女子ペア、男女ペア、男子ペアいずれでも出場でき、また、選手の構成は自由とする。試合競技は、先鋒、次鋒、副将、大将を女子、中堅は男子とする。女子選手の構成は自由。

<表彰>

部 門	賞	優 勝	2位・3位	4位～8位
演技競技	(公財)全日本なぎなた連盟賞	賞状・副賞	賞状・副賞	賞状
	日本武道協議会賞	賞状・副賞		
	枕崎市長賞	賞状・副賞	賞状・副賞	賞状
試合競技	(公財)全日本なぎなた連盟賞	賞状・副賞	賞状・副賞	賞状
	(公財)日本武道館賞	賞状・副賞		
	枕崎市長賞	賞状・副賞	賞状・副賞	賞状
総合成績	(公財)全日本なぎなた連盟賞	賞状	賞状	賞状

○監督・選手に参加賞を授与する。

<競技日程>

期日	時間	内容
5/25 (土)	09:00～09:40	開会式
	09:45～10:00	公開演技(火の神太鼓保存会)
	10:10～11:58	演技競技(1回戦～決勝戦)
	12:30～17:50	試合競技(1回戦～3回戦)
5/26 (日)	08:45～09:15	試合競技(準々決勝戦～決勝戦)
	10:40～11:10	閉会式

2 大会の運営について

【大会役員】

枕崎市実行委員会常任委員及び顧問

枕崎市議会議員

(公財)全日本なぎなた連盟 役員

鹿児島県なぎなた連盟 役員

【大会係員】

区分	所属	人数
競技役員	全日本なぎなた連盟，鹿児島県なぎなた連盟	
競技補助員	県内高校なぎなた部部員，県内なぎなた愛好家（中学生・高校生），市内中学生（枕崎中，桜山中，別府中，立神中）及び市内高校生（枕崎高校，鹿児島水産高校）から必要人数	
競技会係員	市職員，市スポーツ推進委員	
競技会補助員	市体育協会，一般ボランティア，各種団体，市内中学生及び市内高校生（競技補助員以外の者）	
式典補助員	市内中学生及び市内高校生（競技補助員，競技会補助員兼務）	

【式典音楽】

依頼先	枕崎中学校吹奏楽部及び桜山中中学校吹奏楽部（合同演奏）	
演奏楽曲	オープニングファンファーレ	開会式・閉会式
	入場行進曲	開会式・閉会式
	君が代	開会式
	若い力	開会式
	得賞歌	閉会式

【練習会場】

- ・鹿児島県立枕崎高等学校体育館・武道館
- ・枕崎市武道館（アップ場）

【おもてなし広場】

区分	出店者名	出店品
売店	南薩地域地場産業振興センター	地元特産品
おもてなし	まくらぎきハーモニーネットワーク委員会	茶節及び腹皮の唐揚げの振舞い
	枕崎市通り会連合会	枕崎鯉船人めしの販売及び振舞い（一部）
	枕崎市実行委員会	無料ドリンク

【宿泊】

区分	宿泊施設名	所在地
大会役員，審判員	枕崎ステーションホテル	枕崎市
	シティーホテル福住	枕崎市
選手・監督，視察員	枕崎観光ホテル岩戸	枕崎市
	グリーンホテル福住	枕崎市
	松屋旅館	南さつま市
	村田旅館	南さつま市
	鳴海旅館	南さつま市
	加世田ホテル・よしや	南さつま市
	竹屋旅館	南さつま市
	ビジネスホテル日新館	南さつま市
	HOTEL AZ 鹿児島川辺店	南九州市

【弁当】

幹旋弁当（監督・選手，視察員）

支給弁当（大会役員，競技役員・補助員，競技会係員・補助員）

【輸送】

ルート	内容
枕崎バス停⇔競技会場	5/24・5/26運行（バス及びJR到着時刻に合わせて運行）
競技会場⇔練習会場	5/24・5/25運行（30分間隔で運行）
競技会場⇔宿舎	3日間運行（朝，夕運行）
競技会場→鹿児島空港	5/26（帰り便）運行 ※乗車希望者負担

※大会参加者の移動は，原則バス輸送により移動を行います。

【駐車場】

場所	対象者	駐車台数	備考
市営野球場駐車場	来賓	26台	要駐車券
深浦グラウンド駐車場	役員等関係者	48台	
市営プール駐車場	役員等関係者	42台	
総合体育館駐車場	役員・選手等関係者	60台	要駐車券
総合体育館駐車場	一般来場者	87台	
弓道場駐車場	一般来場者	12台	
臨時駐車場（弓道場南側）	一般来場者	40台	
計		315台	

※係員及び警備員を配置し，事件・事故の未然防止を図ります。

【警備】

事件・事故の未然防止に努め、会場内では係員を配置し、会場内の巡視や立入制限区域の監視などの対策を講じます。

また、大会関係者には、識別用品（IDカード）を支給し、一般観覧者との区別化を図ります。

夜間に関しても、警備員の配置や警察署へ巡回を依頼し、事件・事故の未然防止を図ります。